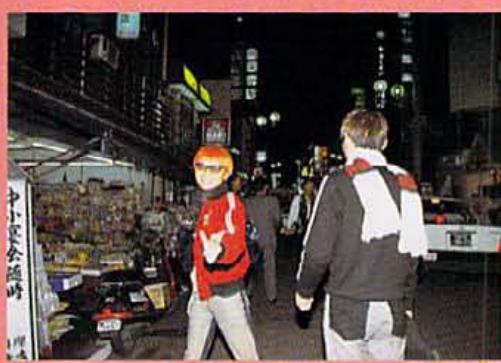


の
イズのすばほニシ町未知標



ご主人の趣味でつくられた名刺。股間の部分を指で押すと
...これ以上書かれへん

持ち合わせは南座
うへん、四元気分



おばちゃんに土産をもらつた。ありがとう

今 回のすいばほっこりは、お待ちかね、夜の祇園だ。祇園といえば舞妓さん。舞妓さんと言えば白塗り、白虎社・白虎社と言えば白塗りと言えん! とにかくのいえん! が祇園を攻めたわけですよ。それで、はちょっとCMです。「クラブフェイムは実現90%、憶測5%、デツチ上げ5%で成り立っている雑誌です」

田君も始めて訪れた壹錢洋食でホクホクしてござりました。しかし風情のある店內やね。こ主人の心慈氣がビンビン伝わつてきましたよ。何かこう「京都の外食界の一番バツターやでえ」という洗練されたかっこよさを感じましたなあ。何というかフトコロが深い。女で言うならショートカットの元気のいい美人でと「るやなあ、ウン。さて小雨の降りしきる祇園を歩いていると

「モルツクラブ」という鳴鶴館みたいな建物が現れた。これは何や? 我々は戦国自衛隊の千葉真一のよつにダイムスリップしてしまったのか? いやそうではない。中に入るとそこはまさに平成の大正ロマン。はいからさんがいっぱい。ビールを飲まずにいらしゃれない。店の人におねだりしよう。「ビール飲みたいですウ」タラちゃん風に言うてみた。すると店の人人が3階へどうぞとアナゴさん風におっしゃる。シメシメと思って3階へ上がるど

そこは古き良きアメリカという感じのバーになつており、僕は思わず柳ジョージの「ファンスの向こうのアメリカを口ずさんでしまった。冷たい目で僕を見つめる久田を無視してビールを運んだのどに流し込む。負けずに飲めない久田もビールを飲む。一口飲んで久田は夢見がちな少年になつて横で飲んではる外人さんに向かってつたない英語で「あなたはティヴィッド・ボウイですか?」などと話しかけている。その外人さんはティニネにも「イイエ、



壹號洋食

京都市東山区祇園四条通手通り角
電話番号 075-551-2365
営業時間 11:00～翌3:00／無休
お好み焼のようでさにあらず。祇園定番の食処。ネギ、玉子、肉を中心とした具とソースのマッチは夜の仕上げに不可欠。



入口にはこんな人形が。内にもいろんなふだがある。



のイズ プロフィール

松竹芸能が放つ新進気鋭の漫才コンビ。超
シュールで、それでいてどこまでも庶民的
という独特なラインのコントネタを武器に
武装し、お笑い界に挑む。



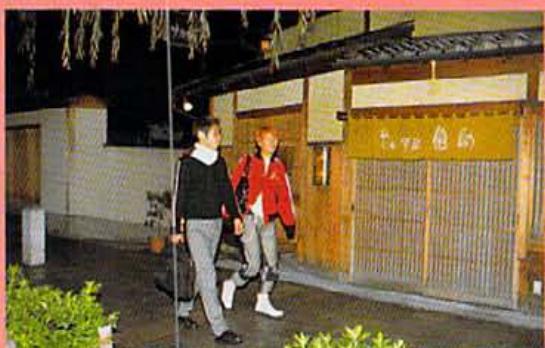
久用倍裕

- 生年月日 昭和44年12月24日
出身地 大阪府
趣味 バンクミュージック、バンク文化、ヒビアン・エウストウッド
性別 パンチコ
セールスホールド 男のしふき
小けながらこのコーナーのストーリーから、おもしろい話

池上雅彦

■生年月日 昭和20年3月3日
■出身地 京都府
■趣味 飲食、映画、動物園、水族館
■特技 スポーツ
■セールスポイント
古都のショーン・ローン
京都の出身ということで、このマー
ナーの狂言まわしを務める
やつてみ相田





モルツクラブ

京都市東山区鴨手通新橋東入
電話番号 075-551-5678
営業時間 17:00~23:00/無休
祇園カジュアルの代表、モルツ
クラブ。中華・和風・洋風・バーと「客を選ばない」充実のメ
ニューはさすが。多国籍コース
4000円~、和風せいろ蒸しコース
4500円、中華里つみれ鍋コース
6000円など新年会にももって
こい。



芸能の神サマをお奉りする
辰巳神社にお参り。何をお
願いしたかって？ それは
言われへんなも。

中の奥抜けを見てひ
くり。こりゃ広いわ。



山口西店

京都市東山区花見小路吉町西20m北側
電話番号 075-551-2995
営業時間 17:00~24:00/日休
祇園のメシ屋さんとしては基本。かやくめし
300円、肉じゃが350円などの一品もんはすべて
庶民価格。しょうゆの良くしみたマグロ山盛
りの鉄火めし470円も。



カウンターに並ぶ料理に気を取られ、オーダーを決めるにも一苦労。いや、みんな皆そうなんです、コレか。



私はマイケルです」と答えて下さった。久田の酒の弱さを除けば、完璧なシチュエーションですね、この店は。バー・テンは坂本一生似の美青年やし、これで僕の横にフイービー・ケイツが座つていれば「人生の勝利者はオレだ!」と叫んでしまうやろなあ、ほんまに。

さてそんなチヨイトほる酔い気分でやつてきたのは「山口西店」。難居ビルの中に入らないと入口がわからへんから、一見にはキツインちゃんちうかと思えば、氣さくなおばちゃんが心地よく迎えてくれた。まさしく祇園の母つて感じ。カウンターに並べられたたくさんの食材も食をそぞろに楽しむ祇園やなあというのを肌で感じたのは「ココナッツ・グリーン」が閉店してしたことやつた。祇園で若モンが遊べる数少ないクラブやつたのに、残念。しかしいろんな店が出来ては消えしてくるからこそ、街で遊ぶのはやめられへんのや。

つくづくオレってディスコ世代やな、やつぱり大人はあそこやろというのでやつてきたのは「CKカフェ」。久田はビビアン風の赤い部屋の雰囲気をとめて気に入つておりました。ホンマに赤いヤツや相方は。「ようつ、レッドマン」。

しかしあれやん、祇園やんここは。お姉ちゃんのいる店いかなアカンやん。ホステスさんと喋りたいやん。ドキドキしに行こうぜといつので、「らうんじ京」にやつてきたぜ。扉を開けるといつて、綺麗なお姉さん達が。お、これが夜の蝶か。あつ、ママもいる。何か色っぽいなあ。あれがチーママか。ちょっと色気あり過ぎるぞ。ああどうしよう、何かいたたまれへん。あつ久田は何故か、この店に不釣り合ないなチエック・カーズを歌いだした。こうなつたらオレも一緒に歌おう。まあ読者のみなさんも「いっしょに。さあみんな！」一緒に

星屑のステッキジ。

私はマイケルです」と答えて下さった。久田の酒の弱さを除けば、完璧なシチュエーションですね、この店は。バー・テンは坂本一生似の美青年やし、これで僕の横にフイービー・ケイツが座つていれば「人生の勝利者はオレだ!」と叫んでしまうやろなあ、ほんまに。

さてそんなチヨイトほる酔い気分でやつてきたのは「山口西店」。難居ビルの中に入らないと入口がわからへんから、一見にはキツインちゃんちうかと思えば、氣さくなおばちゃんが心地よく迎えてくれた。まさしく祇園の母つて感じ。カウンターに並べられたたくさんの食材も食をそぞろに楽しむ祇園やなあというのを肌で感じたのは「ココナッツ・グリーン」が閉店してしたことやつた。祇園で若モンが遊べる数少ないクラブやつたのに、残念。しかしいろんな店が出来ては消えしてくるからこそ、街で遊ぶのはやめられへんのや。

つくづくオレってディスコ世代やな、やつぱり大人はあそこやろというのでやつてきたのは「CKカフェ」。久田はビビアン風の赤い部屋の雰囲気をとめて気に入つておりました。ホンマに赤いヤツや相方は。「ようつ、レッドマン」。

しかしあれやん、祇園やんここは。お姉ちゃんのいる店いかなアカンやん。ホステスさんと喋りたいやん。ドキドキしに行こうぜといつので、「らうんじ京」にやつてきたぜ。扉を開けるといつて、綺麗なお姉さん達が。お、これが夜の蝶か。あつ、ママもいる。何か色っぽいなあ。あれがチーママか。ちょっと色気あり過ぎるぞ。ああどうしよう、何かいたたまれへん。あつ久田は何故か、この店に不釣り合ないなチエック・カーズを歌いだした。こうなつたらオレも一緒に歌おう。まあ読者のみなさんも「いっしょに。さあみんな！」一緒に

京このごろ

手から手へ、
この基本は
今も昔も変わらない。



2階に喫茶室を設けたのも、お客様にゆっくりと楽しんでもらいたいという配慮から。

家店への手みやげとして長きの間多くの人々に親しまれてきた日本茶。何でもおけることができるなど、泡きあわせない日本茶と香ばしい香り、ついで林万昌堂は考える。「小売が大衆の心をつかんだのだろう。明治四年創業の甘栗の名前、「林万昌堂」は甘なさからの製法を守りつつ、時代と共に変化する客の好みに的確に合わせながら大衆の味をつくり続けていく甘栗のおいしさを追求するのは、「素材」「焼き加減」に加え「出来立て」である。店内には焼いてから時間が経つ事のものを感じられない。少しでも堅かつたりすれば、常連から電話が入る。指摘されればすらである。

甘栗の老舗
林万昌堂



■京都市下京区四条通り
新京極西
☎ 075・221・0258
●10:00~20:30/水休
(2Fに茶房も営業)



七つの章

第3弾 祇園編



VIPルームでプロアを観察。こんな特権もタレントならではやなあ。

焼き肉屋の前でフリカンを勘定中の団体に遭遇。すかさず、「いくらやった?」と机に入ると、握手せめ。まあ、写真くらいはつきましょ。



CKカフェ

京都市東山区祇園町北側323 祇園会館4F
電話番号 075-514-8753
営業時間 19:00~深夜/無休
祇園夜の新名所。架空の人物CK氏のサロンをイメージした店内にはコートヤード(中庭)、書斎、ダイニングなどが。週末のイベントは要チェック。

らうんじ京

京都市東山区祇園町北側中末吉町347

ラ・ルナルビル3F
電話番号 075-561-0004
営業時間 20:00~翌1:00/
日祝休

10月1日にオープンしたばかり、京子ママが仕切るこの店の子、明るいばかりか、本職の芸人をもおきざりにするテンションの高さと、底の見えないボテンシャルを持つ。いわゆるラウンジとは一線を画す存在。